



ソーシャルスキルトレーニング絵カード

幼年版 4

対人理解①（言動と反応の対比）

構成：A 5判45 枚組

| | |
|----|---|
| 1 | 遊んでいる友だちの輪に加わりたい時は「いれて」と声をかける。。 |
| 2 | 「いれて」と言ってきた友だちには、すぐに「いいよ」「まって」などの返事をする。 |
| 3 | ぶつかった時などには、けががないか確かめ合い、次には気を付けるようにする。 |
| 4 | 自分のためにしてくれたことに「ありがとう」とお礼を言う。 |
| 5 | 友だちが使っている物を使いたいときは「かして」と言う。 |
| 6 | 「かして」と言っても、すぐにはかしてもらえない時は「あとで かしてね」と言う。 |
| 7 | 「かして」と言われたとき、まだ使いたければ「あとで」と言い、あとでかしてあげる。 |
| 8 | 使っているものを無理やり取られたときには「かえして」と言う。 |
| 9 | 一緒に遊ぶときは、どのようにするか相手と相談する。 |
| 10 | 「ばか」など、相手を傷つける言葉は使わないで、どうしてほしかったかの気持ちを伝える。 |
| 11 | 何をすべきかを教えてもらった時は、相手の意図を確かめ、受け入れるべきことは受け入れる。 |
| 12 | してはいけないことを教えてもらった時は、相手の意見を聞き、受け入れるべきことは受け入れる。 |
| 13 | 大事なものにさわられたくない時は、その理由とどうしてほしいかを相手にわかるように伝える。 |
| 14 | 大事なものを壊されたくない時は、その理由とどうしてほしいかを相手にわかるように伝える。 |
| 15 | 片付けの時など、自分にとって大事なルールがあるのなら、それを相手に伝えてみる。 |